



「和・輪・話」のまち につば

# 新羽地区社協ニュース

2024年度 第2号  
発行責任者  
新羽地区  
社会福祉協議会  
会長 米山 健二

## オレンジの輪プロジェクト ～誰もが安心して暮らせる町 新羽～

新羽地域ケアプラザでは毎年『世界アルツハイマー月間』にあわせて、認知症への理解を広める活動を行っております。新羽地区社会福祉協議会はこの活動に賛同し、地域の方の協力を得ながらオレンジ色のマリーゴールドを新羽地区に植栽してきました。『誰もが安心して暮らせる町』を目指し、1人でも多くの方にこの認知症啓発活動のことを知ってほしいと思っています。本年度は新羽地域ケアプラザでの下記イベント参加者へ苗をプレゼントいたしました♪

### 【イベント詳細】

- ①子供向け ランタン作り体験 8月9日(金) 10:00～
- ②精神科医による最新の認知症治療と予防の話 9月7日(土) 13:30～
- ③オレンジカフェ 9月17日(火) 13:30～14:30
- ④認知症のことを知る時間 9月21日(土) 13:30～
- ⑤オレンジ大使トークイベント『認知症でも楽しめる人生がある』  
10月5日(土) 13:30～



## 児童福祉事業

～特別支援教室「たけのこルーム」への備品贈答の報告～

佐藤校長先生と『令和6年度児童福祉事業』について協議し「木製パーテーション」のご要望がありました。

### 新羽小学校の特別支援教室について

個別に学習指導ができる教室として、「たけのこルーム」があります。

国語・算数を中心に個別での学習指導を行っています。

#### 「一人一人が落ち着いて学習できる場所づくり」

学習環境を整えるために備品の準備をしており、パーテーションがあれば簡単に一人一人の空間が作れます。ここ数年間の児童数減少による学校予算の縮減と、物価高騰により今年度の学校財務会計はたいへん厳しい状況とのこと。新羽地区社会福祉協議会で支援を行いました。



新羽小学校 佐藤校長先生

## 社協主催講習会の報告

6/2(日) 10時～ 新羽地域ケアプラザ2階

### 水害への備え

#### — 新羽と水害 —



協力：港北区役所、区社会福祉協議会、

新羽地域ケアプラザ・コミュニティハウス

内容：身近な水浸被害を学ぼう ～対策・過去事例について～

覚えておこう！ハザードマップについて 等

ご参加いただきありがとうございました！



### 【参加者の感想】

「ハザードマップを見ながら説明を聞いて、新羽町のどのあたりが水害や土砂崩れに遭いやすいのか理解できた。」「能登半島地震の事例を聞いて、被災地で困ったことや、トイレ問題など考えさせられることが多く不安になった。」



### 港北区災害情報

地域の情報を確認しよう！

QRコードを読み込み、

最新情報を確認しよう！

## 新羽地区の企業紹介

### リハスワーク Rehabilitation work REHAS



令和6年5月1日開所!



北新横浜駅から徒歩1分!



センター長 長野さん



ホームページ

## 障がいがあってもはたらく・稼ぐ・地域を支える ~労継続支援 B 型事務所~

これまでの医療・介護保険分野で培った評価・視点・経験を活かし、利用者様に対するサービスの質の向上を目指し、地域社会問題の一つでもある、働く担い手不足の解消の一助となるように地域社会に貢献できればと思っております。

### 『リハスワーク北新横浜の活動取り組みと支援』

- ❖ 地域の企業からのお仕事委託による工賃 UP を目指す。
- ❖ 作業療法士在籍。医療専門職の評価によるスキルの獲得。
- ❖ 目標工賃5万設定。施設内就労、週5日で2万円の実績あり。
- ❖ 一般就労 就労移行へのステップアップを目指す。
- ❖ 在宅支援実施・送迎あり。

#### 【利用対象者】

18歳以上の精神（発達）、知的、身体に障がいをお持ちの方

#### 【仕事の内容】

自社製品の作成：ヒバ・ヒノキチップの製造、ヒバ葉書・葉の作成  
業務委託：〈今後の予定〉地域企業からの受託業務、公共機関の清掃、  
チラシの封入、軽作業 等

【所在地】 横浜市港北区北新横浜 1-2-5 JOY・FORA102

【連絡先】 045-718-5332 FAX 045-718-6822



温もりを感じる木の香りに癒されます



能登ヒバ等を使った木の商品



作業体験時の様子

## その他事業報告

### 『夏休みの福祉体験』 ~新羽と福祉~

#### ここともさんと一緒に！皆と一緒に！普段の暮らしの幸せをさがしてみよう！

※『こことも』とは？ ~港北区社会福祉協議会障がい者セーフティネット分科会~

『こころをともにここ（地域）でともに暮らしていこうね』世の中にはいろいろな人がいて、中には手助けを必要とする人がいます。ちょっとした手助けがあることで、その人らしく暮らしていくことができるとしたら・・・  
ここともさんは、人形劇（字幕付きDVD）をとおして、手助けを必要とする人の様子を紹介し、何に困っているのか、どうすれば落ち着いて過ごすことができるのかなどをわかりやすくお伝えしています。



新羽地区の「子どもネットワーク」を通じ、新羽小学校『放課後キッズクラブ』の子ども達と身近な福祉活動について一緒に考えてみました。普段見かける点字ブロック・車いすや介助が必要な方が使える道具など、実際に話を聞いたり使ってみたりしました。とても分かり易い内容に子ども達も楽しんで参加してくれ、1時間があっという間に過ぎました♪



#### 新羽地区の「子どもネットワーク」とは？

新羽地区で活躍している児童関連の各事務所が連携して『地域の子も達を見守る』ために昨年結成されました。

新羽地区の保育園、幼稚園、民間学童、放課後キッズクラブ、新羽地区主任児童委員で構成され、月1の会合で災害時の対応や共通課題を話合ったり研修を受けたりしています。

## お礼

先日新羽駅前の『たかぎ小児科クリニック』様から新羽地区社会福祉協議会の活動にご賛同をいただき、ご厚意で寄付金をいただきました。暖かい心遣い誠にありがとうございました。今後も『自分たちの地域を自分の力で良くしよう!』をテーマに日々活動していきたいと思っております。

高木小児科：神奈川県横浜市港北区新羽町 1690-1



新羽地区社会福祉協議会

事務局連絡先：nippashakyo2024@gmail.com

☆賛助会員の方でご名義・ご住所等のご変更がありましたら、お手数ですが上記メールアドレスまたは各町会までご連絡よろしくお願い致します。